

GPSアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して取り付けてください。

車外に取り付ける (推奨)

ルーフの平らな面に取り付けてください。

① GPSアンテナ
④ 保護シート
裏紙をはがす

※ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。
トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。

⑤ コードクランパー
コードの要所を固定する。

GPSアンテナのコード
裏紙をはがす
⑫ 防水ゴム(裏面)
裏返す

トランクのゴムパッキンより低い位置に貼る。
トランクのゴムパッキンにあたるように貼り付ける。

お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

ダッシュボードやリアトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。

① GPSアンテナ
⑩ 金属シート
裏紙をはがす

⑬ コードクランパー
要所を固定する。

20 cm以上

コードをドライバーなど先のとがったもので押しつけないでください。コードが傷つき故障の原因になります。

お知らせ

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のウインドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(取扱説明書)にご相談ください。

お願い

- 金属シートは、必ず、付属の金属シートを使用してください。折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

オンダッシュモニターを取り付けかた

取り付ける前に

オンダッシュモニターをスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。
貼りなおすと粘着力が弱くなります。

- 付属のダッシュボード用クリーナーで設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

■ 取付位置について

- 指定のスタンドを使用し、はずれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。落下する原因になります。

- 貼付面全体が密着しないような強い曲面
- 不安定な場所
- 約30°以上傾いた場所(推奨15°以下)
- 垂直な面

スタンドの破損に至る場合もあります。

1 スタンドからシューを取りはずす。

シュー
② スタンド

スタンドのレバーを押しながらシューを取りはずす

2 スタンドをダッシュボードの平らな面に取り付ける。

⑮ スタンド固定ねじ(φ3×12 mm)
(4~5カ所)
安全のため、必ず固定してください。
ダッシュボードに穴が開きます。

裏紙をはがす

3 オンダッシュモニターとスタンドカバーを取り付ける。

⑳ オンダッシュモニター

⑳ スタンドカバー
裏紙をはがす

しっかりと締める

モニターのみぞを押し込む。

かぶせて貼り付ける

4 向きと角度を調整する。

角度調整ねじゆるめると、向きと角度を調整できます。

調整後、しっかりと締める

5 コードを引き回す。

コードクランパーで要所を固定しながら、コードを引き回してください。
より安定させるために、オンダッシュモニターをダッシュボードに接触させ、クッション材を貼り付けて安定させることをお奨めします。
● 振動でノイズが発生する原因になります。

④ コードクランパー

⑮ クッション材

⑮ クッション材

— 取付例 —